必要事項をご記入のうえ**平成29年7月10日（月）まで**にお申込ください。

**コミュニティ・ビジネス講座＆ワークショップ参加申込用紙**

**送付先【公益財団法人岡山県産業振興財団】**〒701-1221　岡山市北区芳賀5301（ﾃｸﾉｻﾎﾟｰﾄ岡山）TEL：086-286-9626

**Ｅ-mail : svinfo@optic.or.jp FAX : 086-286-9627**

**※参加申込用紙は財団ホームページからダウンロードできます**。(URL <http://www.optic.or.jp/>)

申込日：平成２９年 　　月　　　　日

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | | | | 年　齢 |  |
| 連絡先 | 住所（〒　　　-　　　　） | | | | | |
| 電　話 |  | 携　帯 |  | | |
| E-mail |  | | | | |
| 職　業 |  | | | | | |
| 創業の有無  ※いずれかに○をつけてください。 | 開業済（平成　　年　　月）　・開業予定　・創業に興味がある　・創業は考えてない | | | | | |
| 参加の動機 |  | | | | | |

●個人情報の取り扱い

申し込みの際に皆様からご提供いただいた個人情報は、主催機関で共有いたしますので、あらかじめご了承ください。

なお、当該情報は個人情報保護法に従って適切に取り扱い、法令に定める場合を除き第三者に提供することはありません。

【事例】

カリキュラム（全４回の予定）

講師略歴

**細内信孝（ほそうち のぶたか）氏**

コミュニティ・ビジネスの提唱者、地域研究家。現在、コミュニティビジネス総合研究所代表取締役社長、コミュニティ・ビジネス・ネットワーク理事長、町の学校校長。

専門は、地域づくり論、地域産業論、コミュニティ・ビジネス論、地域情報化論。

大学講師として7大学の教壇に立つ。大学系、銀行系、メーカー系の大手シンクタンクの主任研究員を経て2001年3月独立。その間、1994年より「コミュニティ・ビジネスによる地域の元気づくり」を提唱。全国的なコミュニティ・ビジネスの啓発・普及活動に取り組む。

講演・ワークショップは3000回超。海外からの招聘講演、「クローズアップ現代」などテレビ出演のほか内閣府、総務省、国土交通省、経済産業省、厚生労働省など政府関係委員も多数歴任。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 日　程 | テーマ | 内　容 |
| **第**  **１**  **回** | **７月**  **１５日**  **（土）** | オリエンテーション  「受講生自己紹介」 | 研修概要説明  自己紹介、ビジョン、受講目標の発表 |
| **地域課題の解決方法を学ぶ（１）** | １）コミュニティ・ビジネスの基本  ２）マーケティングの基本  ３）地域のステーク・ホルダーと地域資源の活用  ４）活動立ち上げ前にやっておくべきこと |
| **第**  **２**  **回** | **７月**  **２２日**  **（土）** | **地域課題の解決方法を学ぶ（２）** | １）事例に見るコミュニティ・ビジネスの成功例、失敗例  ２）ＣＢを成功に導くポイント  ３）起業に向けたネットワークづくり  ４）組織を活性化するための要件  ５）資金調達の基本  ６）クラウドファンディングの基本  ７）公的補助金・助成金の活用 |
| 美作地域コミュニティビジネスプラン・コンテストの紹介 | |
| **第**  **３**  **回** | **７月**  **３０日**  **（日）** | **ビジネスプランの骨子づくり** | １）地域課題の設定（動機）  ２）起業に向けたシナリオライティング  ３）マーケティング（誰にどのように売るのか）  ４）起業形態をどうするか  ５）収支計画の作成 |
| **グループディスカッション** | ビジネスプラン作成演習とディスカッション |
| **第４回** | **８月**  **２０日**  **（日）** | **ビジネスプランの作成と発表会** | １）地域課題を解決するためのワークショップ  ２）地域貢献を意識したビジネスプランづくり |
| **発表会・フィードバック**  修了式 | ３）ビジネスプランの発表会 |

※美作地域コミュニティビジネスプラン・コンテストの応募用紙を完成させることができます。